

東北地方 1 か月予報

(4 月 2 日から 5 月 1 日までの天候見通し)

平成 1 7 年 4 月 1 日
仙台管区气象台発表

< 予想される向こう 1 か月の天候 >

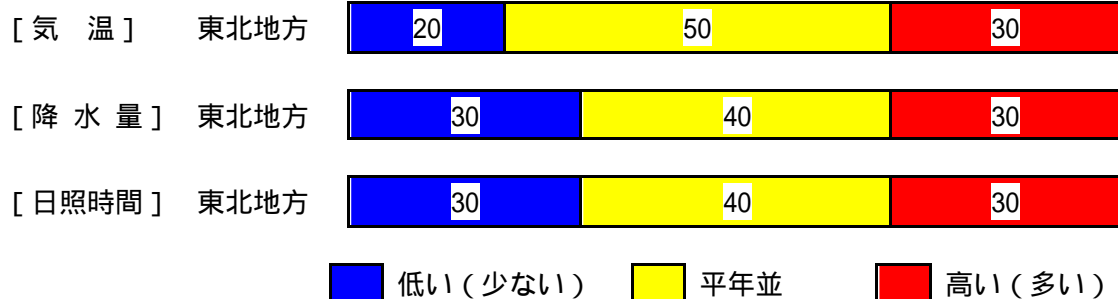
向こう 1 か月の出現の可能性が最も大きい天候は以下のとおりです。

天気は数日の周期で変化し、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。おそ霜の降りる恐れがあるでしょう。

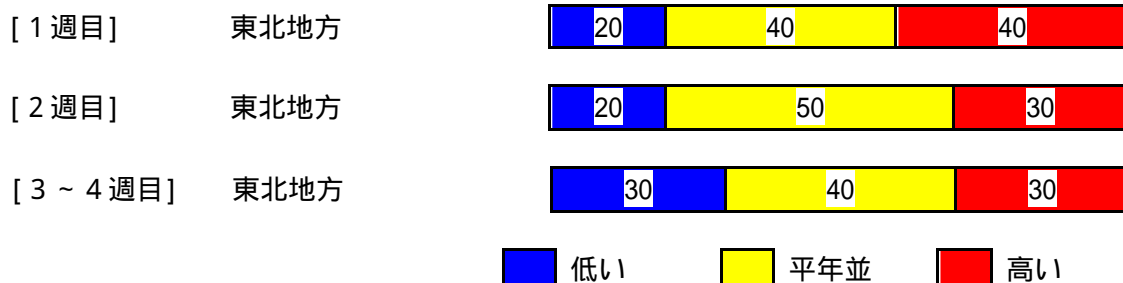
向こう 1 か月の平均気温は平年並、降水量は平年並、日照時間は平年並でしょう。

週別の気温は、1 週目は平年並みか高い、2 週目は平年並、3 ~ 4 週目は平年並でしょう。

< 向こう 1 か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率 (%) >



< 気温経過の各階級の確率 (%) >



< 予報の対象期間 >

1 か月 : 4 月 2 日 (土) ~ 5 月 1 日 (日)
1 週目 : 4 月 2 日 (土) ~ 4 月 8 日 (金)
2 週目 : 4 月 9 日 (土) ~ 4 月 1 5 日 (金)
3 ~ 4 週目 : 4 月 1 6 日 (土) ~ 4 月 2 9 日 (金)

< 次回発表予定等 >

1 か月予報 : 毎週金曜日 1 4 時 3 0 分 次回は 4 月 8 日
3 か月予報 : 4 月 2 5 日 (月) 1 4 時 0 0 分

< 参考資料（平年並の範囲等） >

（１）30 年平均値（向こう 1 か月の平均気温、降水量、日照時間と 1 週目、2 週目、3 ～ 4 週目の平均気温）

	気 温 ()	降 水 量 (mm)	日照時間 (時間)	気 温()		
				1 週目	2 週目	3 ～ 4 週目
大船渡	9.1	140.5	174.7	7.0	8.3	10.3
新庄	8.4	102.5	150.4	5.5	7.2	9.9
若松	10.1	66.0	173.9	7.2	9.0	11.6
深浦	8.5	97.4	172.1	6.4	7.7	9.5
青森	8.1	65.0	185.5	5.8	7.3	9.3
むつ	7.3	84.6	191.3	5.2	6.5	8.5
八戸	8.4	62.0	192.6	6.3	7.5	9.6
秋田	9.4	121.0	173.0	7.2	8.6	10.6
盛岡	8.6	98.0	174.0	6.0	7.6	9.9
宮古	8.8	97.9	188.6	6.8	7.9	9.9
酒田	10.0	110.0	171.4	7.8	9.2	11.2
山形	10.0	69.7	178.1	7.3	9.0	11.5
仙台	10.3	99.7	187.8	8.1	9.4	11.4
石巻	9.4	93.1	190.2	7.3	8.5	10.5
福島	11.4	81.4	186.8	8.8	10.4	12.9
白河	10.0	103.3	181.6	7.5	9.0	11.3
小名浜	11.2	129.2	183.7	9.3	10.4	12.3

なお、気温、降水量、日照時間の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

（２）1971～2000 年のデータに基づいた向こう 1 か月地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差（比）の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差()	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)
東北地方	-0.3～+0.4	84～ 114	95～ 103
東北日本海側	-0.5～+0.5	88～ 110	94～ 106
東北太平洋側	-0.3～+0.4	80～ 114	96～ 103

（３）この予報期間の 1 週目、2 週目、3 ～ 4 週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1 週目	2 週目	3 ～ 4 週目
東北地方	-0.5～+0.7	-0.6～+0.7	-0.4～+0.4
東北日本海側	-0.6～+0.8	-0.8～+0.7	-0.4～+0.4
東北太平洋側	-0.5～+0.7	-0.6～+0.9	-0.4～+0.5

< 参考資料（利用上の注意） >

- （１）気温（降水量）等は、「低い（少ない）」「平年並」「高い（多い）」の 3 つの階級で予報します。階級の幅は、1971～2000 年の 30 年間に於ける各階級の出現率が等分（それぞれ 33%）となるように決めてあります（気候的出現率と呼びます）。
- （２）予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった 10%以下や 60%以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度（30%、40%）の確率しか付けられません。
- （３）晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い（少ない）場合は「平年に比べて多い（少ない）」、また平年の日数と同程度に多い（少ない）場合には「平年と同様に多い（少ない）」と表現します。なお、単に多い（少ない）と表現した場合には対象期間の 2 分の 1 より多い（少ない）ことを意味します。

東北地方 1 か月予報解説資料

平成 17 年 4 月 1 日 仙台管区气象台

1. 出現の可能性が最も大きい天候

向こう 1 か月 (4 月 2 日 ~ 5 月 1 日):

天気は数日の周期で変化し、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。おそ霜の降りる恐れがあるでしょう。

平均気温は平年並でしょう。

1 週目 (4 月 2 日 ~ 4 月 8 日):

期間の初めは気圧の谷の影響で曇りや雨の日がありますが、その後は高気圧に覆われて概ね晴れるでしょう。

平均気温は平年並か高いでしょう。

2 週目 (4 月 9 日 ~ 4 月 15 日):

天気は数日の周期で変化し、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

平均気温は平年並でしょう。

3 ~ 4 週目 (4 月 16 日 ~ 4 月 29 日):

天気は数日の周期で変化し、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

平均気温は平年並でしょう。

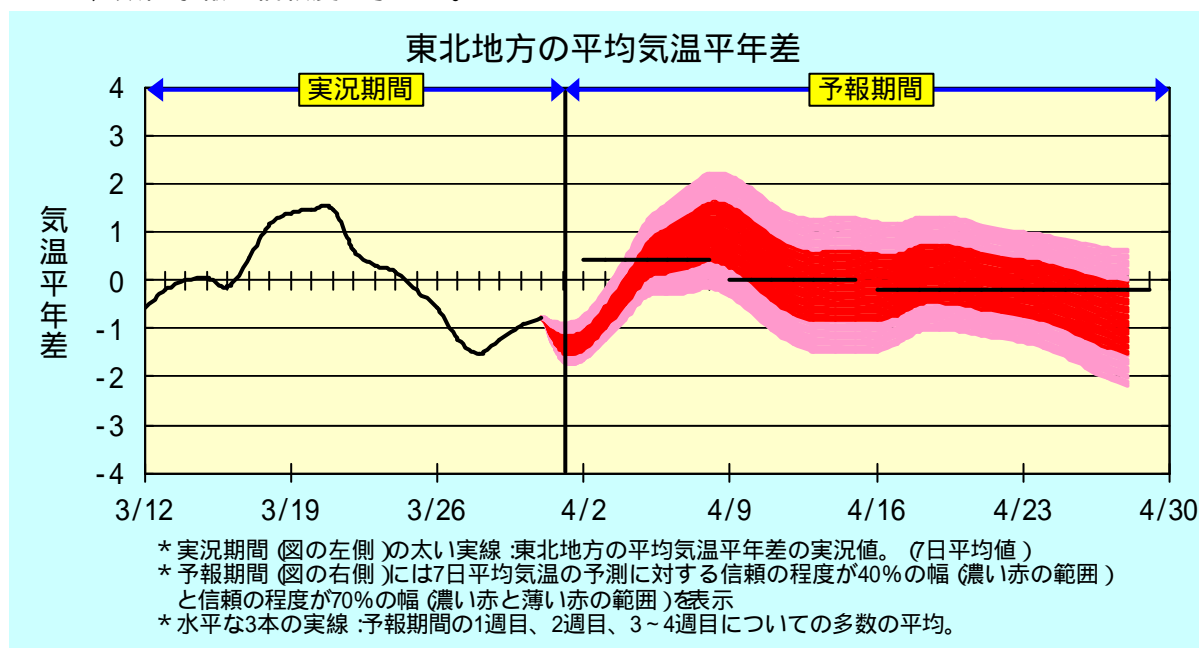
平年の晴れ日数

	向こう 28 日間	1 週目	2 週目	3 ~ 4 週目
東北日本海側	15.7 日	3.9 日	3.7 日	8.1 日
東北太平洋側	17.1 日	4.4 日	4.2 日	8.5 日

2. 東北地方の平均気温平年差の実況と数値予報による予測

数値予報による週別の気温は、1 週目、2 週目、3 ~ 4 週目共に「平年並」と予測している。予報は、その他の資料から 1 週目を「平年並か高い」とする。

なお、数値予報の信頼度は小さい。

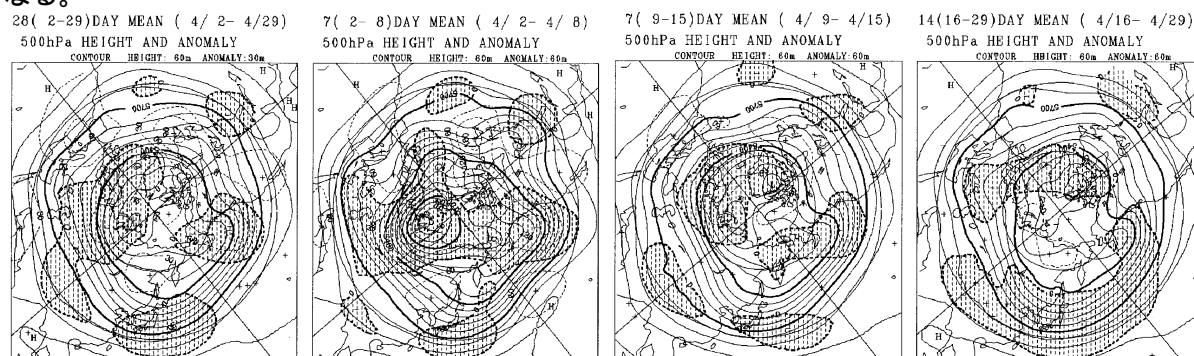


3. 数値予報（アンサンブル平均天気図）による大気の流れの予想

500hPa 高度と偏差：

月平均では、日本付近の大部分は東海上にかけて負偏差となるが、シベリア付近に中心を持つ正偏差は北海道北部までかかる。日本付近の偏西風の流は順調で、天気は数日の周期で変化する見込み。

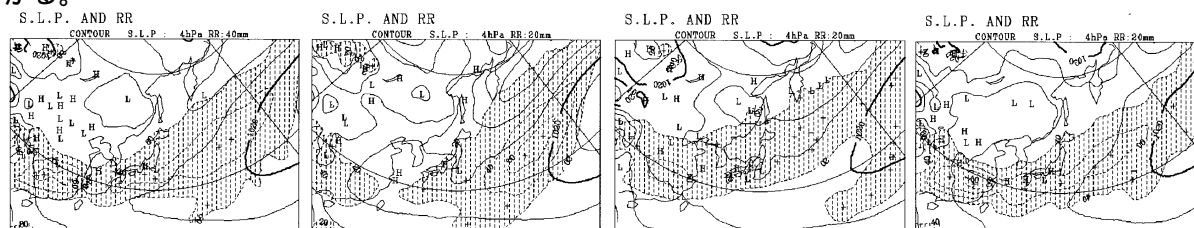
1 週目は、東日本以北は中国東北区に中心を持つ正偏差に覆われる。2 週目は、チベット付近から中国大陸南部と、東日本から東海上にかけて負偏差となるが、東北地方以北は正偏差となる。3～4 週目は、極から高緯度にかけて正偏差となるが、日本付近の中緯度帯は広く東西に負偏差となる。



地上気圧と降水量：

月平均では、日本付近の等圧線の間隔は広く、移動性高気圧が数日の周期で通過する見込み。日本の南海上にまとまった降水域が予想される。

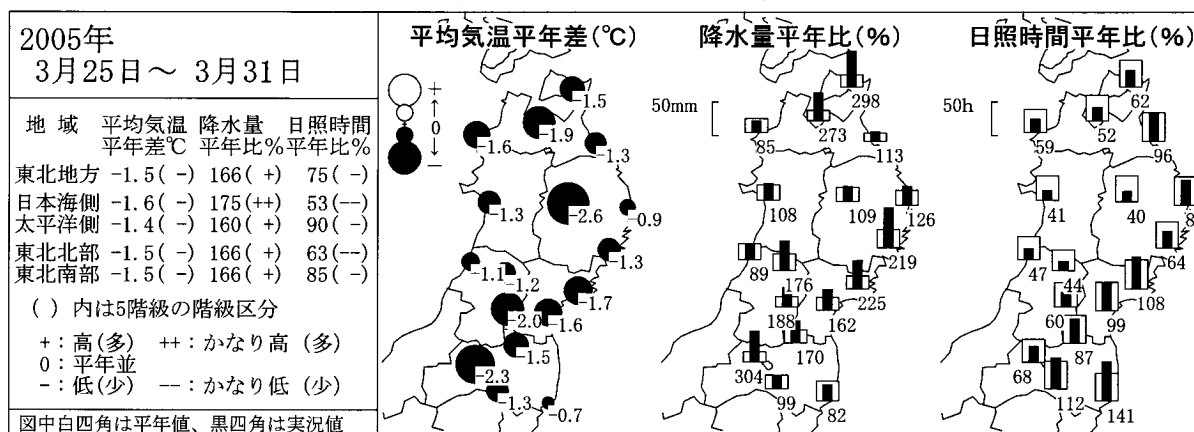
1 週目は、本州付近は東海上沖から広がる降水域がかかるが、日本の西から南岸にかけて高圧部がかかる。2 週目は、日本付近は月平均と同様の気圧配置だが南岸の気圧の谷がやや明瞭。3～4 週目は、日本の北の低圧部が平年に比べやや弱い。本州南岸にはまとまった降水域が東西に広がる。



4. 最近 1 週間（3 月 25 日～3 月 31 日）の天候の経過

この期間、強い寒気が入り込んだり、また気圧の谷や低気圧が通過したため、雨や雪となる日が多かった。25日は強い寒気の影響で東北地方は雪となる所があった。その後高気圧に覆われ晴れる所があったが、28日から29日にかけて低気圧が通過し雨となる所があった。低気圧の通過後は一時冬型の気圧配置となった。

平均気温は東北地方で低い。降水量は東北日本海側でかなり多く、東北太平洋側で多い。日照時間は東北日本海側でかなり少なく、東北太平洋側で少ない。



最近 1 週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差（比）